

■ 以下の事項を「医療イノベーション5カ年戦略」に位置付け、各省連携の上、強力に推進。

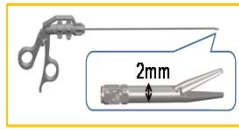
医工連携の推進（新提案）

○高度なものづくり技術を有する中小企業等の新規参入と、医療機関との連携を支援し、医療現場のニーズに応える日本発の医療機器の開発を推進。



テーラーメイド型人工関節

ナカシマメディカル(株)(岡山県、資本金5千万円、従業員数153名)



内視鏡下手術用の微細鉗子

(株)スズキプレシオン(栃木県、資本金3千万円、従業員数65名)

・タンカー等のプロペラ製造技術(曲面加工、高精度の研磨)を活かして、日本人の体型にあった、耐久性のある人工関節を開発。

・半導体製造装置や自動車の超微細・精密部品の製造技術(切削加工技術)を活かして、単孔式内視鏡下手術に用いる微細鉗子(かんし)を開発。

○開発成果の早期市場化に向け、治験や事業化に向けたコーディネート機能の強化や、金融支援の推進

革新的な医薬品・医療機器・再生医療等の研究開発

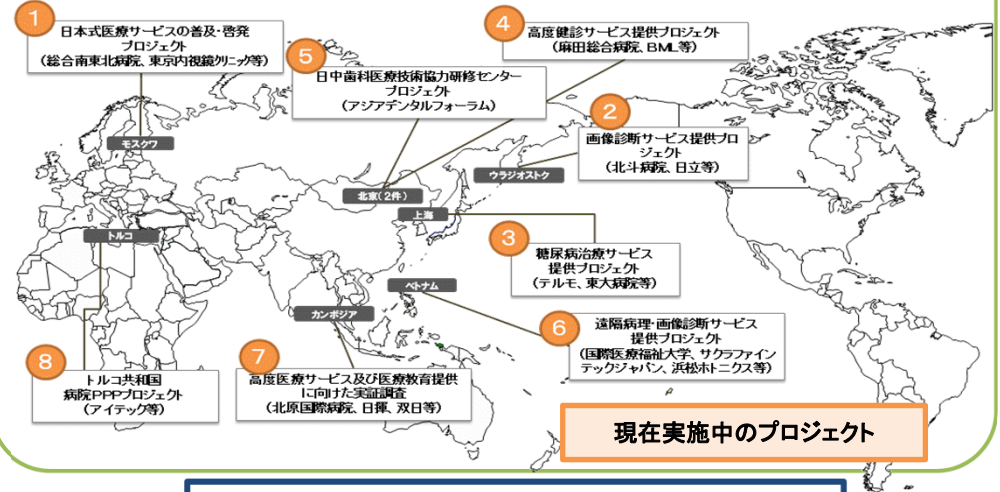
- 個別化医療の実現に向けた、疾患組織等の解析情報に基づく医薬品の開発拠点の整備や、IT創薬のための基盤技術の開発
- がんの超早期診断・治療や心疾患対策等に向けた、世界最先端の医療機器の研究開発
- 再生医療の実現化に向けた、iPS細胞から効率的に細胞を作製する技術や品質評価技術の開発
- 情報化を踏まえた新たな診断・治療システムの開発・実証
- 研究開発税制の活用による研究開発投資の促進

規制・制度改革の実行（医療機器・再生医療）

- 医療機器・再生医療の特性に応じた規制のあり方の検討
- 専門家の派遣等によるPMDAの体制強化
- 開発・審査の円滑化に資するガイドラインの整備

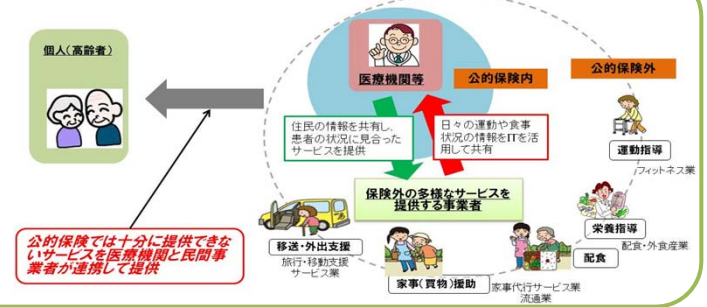
海外展開の推進（新提案）

○海外展開を志向する複数の医療機器メーカーと医療機関が連携し、医療技術とサービスが一体となった海外展開を推進。



医療周辺サービスの振興（新提案）

○医療・介護機関と民間事業者の連携による、公的保険では十分に対応できない多様なニーズに応える医療・介護周辺サービスを創出



※医療・介護機関と民間事業者の交流の場として構築する「ヘルスケア産業プラットフォーム」と連携し、各取組を推進。